

2 0 2 0
令和2年度

入学者選抜要項

出願方法は「インターネット出願」のみです

鳴門教育大学

鳴門教育大学学校教育学部入学者選抜実施日程

【大学入試センター試験を課さない入試】

選 抜 方 法	出 願 期 間	試 験 日	合 格 者 発 表	入学手続期間
推 薦 入 試 I 型	令和元年 11月1日(金) ～6日(水) (必着)	令和元年 11月17日(日)	令和元年 11月28日(木)	令和2年 2月18日(火) ～19日(水)

【大学入試センター試験を課す入試】

大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験				
試 験 日 令和2年1月18日(土)～19日(日)				
選 抜 方 法	出 願 期 間	試 験 日	合 格 者 発 表	入学手続期間
推 薦 入 試 II 型	令和元年 12月16日(月) ～20日(金) (必着)	令和2年 1月28日(火)	令和2年 2月10日(月)	令和2年 2月18日(火) ～19日(水)
一 般 入 試	前 期 日 程	令和2年 2月25日(火) ～26日(水)	令和2年 3月6日(金)	令和2年 3月14日(土) ～15日(日)
	後 期 日 程	令和2年 3月12日(木)	令和2年 3月20日(金)	令和2年 3月26日(木) ～27日(金)

* 推薦入試のうち大学入試センター試験を課さないものは「推薦入試 I 型」，課すものは「推薦入試 II 型」と表記します。

○ 学生募集要項の公表時期

特別入試（推 薦 入 試 I 型）———— 令和元年8月下旬（予定）

個別学力検査等による一般入試 ☐ ——— 令和元年10月下旬（予定）
 特別入試（推 薦 入 試 II 型） ☐

○ 学生募集要項の請求方法

請求方法の詳細は，本要項の5～7ページを参照してください。

目 次

I 入学定員等	1
II 入学者選抜方法	1
1 令和2年度個別学力検査等による一般入試	2
2 (1) 令和2年度特別入試（推薦入試Ⅰ型）	3
(2) 令和2年度特別入試（推薦入試Ⅱ型）	4
III 障害等のある入学志願者との事前相談について	5
IV 入学者選抜に関する細目の公表	5
V 学生募集要項の請求方法	5
○（別表1）令和2年度鳴門教育大学入学者選抜方法等（前期日程）	8
○（別表2）令和2年度鳴門教育大学入学者選抜方法等（後期日程）	9
○（別表3）令和2年度鳴門教育大学入学者選抜方法等（特別入試）	10
○（別表4）令和2年度鳴門教育大学入学者選抜の実施教科・科目等について（前期日程・後期日程）	11
○（別表5）令和2年度鳴門教育大学入学者選抜の実施教科・科目等について（推薦入試）	15
○（別表6）小論文，面接，実技検査の内容（前期日程）	16
○（別表7）面接の内容（後期日程）	16
○（別表8）小論文，面接，実技検査の内容（推薦入試）	17

出願方法は「インターネット出願」のみです

四国の国立5大学（徳島大学，鳴門教育大学，香川大学，愛媛大学，高知大学）が共同で開設するインターネット出願サイトを使用し，出願を受け付けます。

※インターネット出願の詳細は，今後公表予定の学生募集要項及び鳴門教育大学ウェブページ
〔<https://www.naruto-u.ac.jp/>〕を参照してください。

I 入学定員等

学 部	課 程	専 修 又 は コ ー ス		入学定員	募 集 人 員				
					前期日程	後期日程	推薦入試 Ⅰ 型	推薦入試 Ⅱ 型	
学 校 教 育 成 育 部	学 校 教 育 専 修 教 育 専 修 員 養 成 専 修 課	幼 児 教 育 専 修		100人	2人	1人	—	2人	
		小学校教育専修学校教育実践コース			5人	2人	—	—	
		小 学 校 教 育 専 修	国 語 科 教 育 コ ー ス		8人	4人	—	—	
			英 語 科 教 育 コ ー ス		6人	2人	—	—	
			社 会 科 教 育 コ ー ス		6人	2人	—	2人	
			算 数 科 教 育 コ ー ス 数 学 科 教 育 コ ー ス		8人	3人	—	—	
			理 科 教 育 コ ー ス		7人	3人	—	—	
			中 学 校 教 育 専 修		音 楽 科 教 育 コ ー ス	3人	—	—	3人
		養 成 専 修	図 画 工 作 科 教 育 コ ー ス 美 術 科 教 育 コ ー ス		4人	—	2人	—	
			体 育 科 教 育 コ ー ス 保 健 体 育 科 教 育 コ ー ス		6人	—	—	2人	
			技 術 科 教 育 コ ー ス		4人	—	2人	—	
			家 庭 科 教 育 コ ー ス		4人	—	—	2人	
		部 程	特 別 支 援 教 育 専 修		3人	—	—	2人	
		合 計			100人	66人	17人	4人	13人

(注) 小学校教育専修（学校教育実践コースを除く。）と中学校教育専修については、教科ごとに一括して募集します。

なお、小学校教育専修（学校教育実践コースを除く。）と中学校教育専修の所属分けは、入学した学生の専修所属希望と1年次の前期の成績を基に、1年次の後期（10月）に行います。

II 入学者選抜方法

入学者の選抜は、次の方法により実施します。

1 個別学力検査等による一般入試

2 推薦による特別入試

- (1) I 型 大学入試センター試験を免除します。
- (2) II 型 大学入試センター試験を課します。

1 令和2年度個別学力検査等による一般入試

鳴門教育大学

実施学部・学科名	学校教育学部・学校教育教員養成課程							
募集人員	学部	課程	専 修 又 は コ ー ス			募 集 人 員		
						前期日程	後期日程	
	学校教育学部	学校教育専修課程	幼児教育専修	2人			1人	
			小学校教育専修学校教育実践コース	5人			2人	
			小学校教育専修	国語科教育コース	8人			4人
				英語科教育コース	6人			2人
				社会科教育コース	6人			2人
				算数・数学科教育コース	8人			3人
				理科教育コース	7人			3人
				音楽科教育コース	3人			—
				図画工作科教育コース	4人			—
				美術科教育コース	4人			—
				体育科教育コース	6人			—
				保健体育科教育コース	6人			—
			技術科教育コース	4人			—	
家庭科教育コース			4人			—		
部 程	特別支援教育専修	3人			—			
	合 計	66人			17人			
出願要件	次のいずれかに該当し、かつ、令和2年度大学入試センター試験で本学が指定した教科・科目を受験した者としてします。 (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和2年3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和2年3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条（第6号を除く。）の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和2年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ただし、学校教育法施行規則第150条第7号による出願を希望する者は、個別の入学資格審査を受ける必要があります。詳細については、7月下旬（予定）に鳴門教育大学ウェブページ〔 https://www.naruto-u.ac.jp/ 〕で公表しますので、確認してください。							
選抜方法等	大学入試センター試験及び個別学力検査等の成績、調査書の内容等を総合して、入学者を選抜します。 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目及び配点並びに個別学力検査等の教科・科目及び配点は、11ページ～14ページの別表4を参照してください。 なお、小論文、面接、実技検査の内容は、16ページの別表6及び別表7を参照してください。							
出願期間	令和2年1月27日(月)から令和2年2月5日(水)まで（必着）							
選抜期日	〔前期日程〕 令和2年2月25日(火)・令和2年2月26日(水) 〔後期日程〕 令和2年3月12日(木)							
合格発表日	〔前期日程〕 令和2年3月6日(金) 〔後期日程〕 令和2年3月20日(金)							
そ の 他	入学手続締切後、募集人員に欠員が生じた場合は、追加合格により欠員補充を行います。なおかつ、定員に満たない場合は、欠員補充第2次募集を行うことがあります。							

2 (1) 令和2年度特別入試（推薦入試Ⅰ型）

鳴門教育大学

実施学部・学科名	学校教育学部・学校教育教員養成課程																				
募集人員	<table><tr><th>学 部</th><th>課 程</th><th>専 修</th><th>コ ー ス</th><th>募集人員</th></tr><tr><td rowspan="3">学 校 教 育 学 部</td><td rowspan="3">学 校 養 成 教 育 課 程</td><td rowspan="2">小 学 校 教 育 専 修 中 学 校 教 育 専 修</td><td>図 画 工 作 科 教 育 コ ー ス 美 術 科 教 育 コ ー ス</td><td>2 人</td></tr><tr><td>技 術 科 教 育 コ ー ス</td><td>2 人</td></tr><tr><td colspan="3">合 計</td><td>4 人</td></tr></table>					学 部	課 程	専 修	コ ー ス	募集人員	学 校 教 育 学 部	学 校 養 成 教 育 課 程	小 学 校 教 育 専 修 中 学 校 教 育 専 修	図 画 工 作 科 教 育 コ ー ス 美 術 科 教 育 コ ー ス	2 人	技 術 科 教 育 コ ー ス	2 人	合 計			4 人
学 部	課 程	専 修	コ ー ス	募集人員																	
学 校 教 育 学 部	学 校 養 成 教 育 課 程	小 学 校 教 育 専 修 中 学 校 教 育 専 修	図 画 工 作 科 教 育 コ ー ス 美 術 科 教 育 コ ー ス	2 人																	
			技 術 科 教 育 コ ー ス	2 人																	
		合 計			4 人																
出願要件	高等学校を卒業した者及び令和2年3月卒業見込みの者で、次の各号にすべて該当する者とします。 なお、(1)、(2)はすべてのコース共通の出願要件です。 (1) 出身高等学校長（以下「出身学校長」という。）が、教員になるためにふさわしい意欲・資質・能力・適性等を有する者として、責任をもって推薦する者 (2) 学習成績の全体の評定平均値が3.8以上の者 (3) 次に掲げる各コースの要件に該当する者 小学校教育専修図画工作科教育コース， 中学校教育専修美術科教育コース 次のいずれかに該当する者 ① 美術の領域における全国レベル又は都道府県レベルのコンクールにおいて、優秀な成績をおさめた者 ② 平素の美術活動又は課外活動において、上記と同等以上の表現技術や感性に優れていると判断される者 小学校教育専修技術科教育コース， 中学校教育専修技術科教育コース 次のいずれかに該当する者 ① ものづくりや情報の領域における全国レベル又は都道府県レベルの競技会や資格取得において、優秀な成績をおさめた者 ② 平素のものづくりや情報に関する活動又は課外活動において、上記と同等以上の技術力を有すると判断される者 注 「高等学校」には、中等教育学校、高等専門学校、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設を含みます。（以下同じ。）																				
選抜方法等	出身学校長の推薦に基づき、大学入試センター試験及び個別学力検査を免除し、推薦書、自己推薦書、自分をアピールできる客観的資料（該当するものがある場合。15ページ注9参照）及び調査書の内容、面接、実技検査の成績等を総合して入学者を選抜します。 なお、面接、実技検査の内容は、17ページの別表8を参照してください。																				
出願期間	令和元年11月1日(金)から令和元年11月6日(水)まで（必着）																				
選抜期日	令和元年11月17日(日)																				
合格発表日	令和元年11月28日(木)																				
そ の 他	出身学校長が推薦できる人員は、コース（募集単位）ごとにそれぞれ2人以内とします。ただし、分校は本校とは別に1校として取り扱います。																				

2 (2) 令和2年度特別入試（推薦入試Ⅱ型）

鳴門教育大学

実施学部・学科名	学校教育学部・学校教育教員養成課程				
募集人員	学 部	課 程	専 修 又 は コ ー ス		募集人員
	学 校 教 育 学 部	学 校 教 育 教 員 養 成 課 程	幼 児 教 育 専 修		2 人
			小 学 校 教 育 専 修 中 学 校 教 育 専 修	社 会 科 教 育 コ ー ス	2 人
				音 楽 科 教 育 コ ー ス	3 人
				体 育 科 教 育 コ ー ス 保 健 体 育 科 教 育 コ ー ス	2 人
				家 庭 科 教 育 コ ー ス	2 人
			特 別 支 援 教 育 専 修		2 人
			合 計		13人
	出願要件	高等学校を卒業した者及び令和2年3月卒業見込みの者で、次の各号にすべて該当する者としします。 (1) 出身高等学校長（以下「出身学校長」という。）が、教員になるためにふさわしい意欲・資質・能力・適性等を有する者として、責任をもって推薦する者 (2) 令和2年度大学入試センター試験で本学が指定した教科・科目を受験する者 (注) 「高等学校」には、中等教育学校、高等専門学校、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設を含みます。（以下同じ。）			
出身学校長の推薦に基づき、個別学力検査を免除し、大学入試センター試験の成績、推薦書及び調査書の内容、面接、小論文又は実技検査の成績等を総合して入学者を選抜します。 (1) 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目及び配点は、15ページの別表5を参照してください。 (2) 小論文、面接、実技検査の内容は、17ページの別表8を参照してください。					
出願期間	令和元年12月16日(月)から令和元年12月20日(金)まで（必着）				
選抜期日	令和2年1月28日(火)				
合格発表日	令和2年2月10日(月)				
そ の 他	出身学校長が推薦できる人員は、専修・コース（募集単位）ごとにそれぞれ1人としします。ただし、分校は本校とは別に1校として取り扱います。				

Ⅲ 障害等のある入学志願者との事前相談について

本学に出願しようとする障害等のある者で、受験上の特別な措置を必要とする者又は修学上の特別な配慮を必要とする者は、出願の前にあらかじめ本学に申し出てください。

(1) 相談の申し出期限

特別入試（推薦入試Ⅰ型）——— 令和元年10月25日(金)まで

特別入試（推薦入試Ⅱ型）——— 令和元年12月9日(月)まで

個別学力検査等による一般入試 ——— 令和2年1月21日(火)まで

なお、期限までに申し出ができなかった者は、教務部入試課まで連絡してください。

(2) 相談の方法

事前相談申出書その他必要書類を提出することとし、必要な場合は本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行います。

(3) 連絡先

〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地

鳴門教育大学教務部入試課 ☎(088)687-6133

Ⅳ 入学者選抜に関する細目の公表

すべての入学者選抜に関する細目は、「学生募集要項」により公表します。

特別入試（推薦入試Ⅰ型）——— 令和元年8月下旬（予定）

個別学力検査等による一般入試 }
特別入試（推薦入試Ⅱ型） } ——— 令和元年10月下旬（予定）

Ⅴ 学生募集要項の請求方法

本学に出願する際には、学生募集要項を確認いただく必要がありますが、インターネット出願に完全移行しておりますので、学生募集要項を取り寄せなくても出願できます。

なお、学生募集要項は、鳴門教育大学ウェブページ〔<https://www.naruto-u.ac.jp/>〕で確認できます。

1 大学のウェブページから請求する場合

大学のウェブページから「テレメール」及び「モバっちょ」による資料請求ができます。

詳しくは、鳴門教育大学ウェブページ〔<https://www.naruto-u.ac.jp/>〕をご覧ください。

2 「テレメール」で請求する場合【インターネット（パソコン・スマホ・ケータイ）・自動音声応答電話】

- (1) 下のいずれかの方法でテレメールにアクセスしてください。

 テレメール	インターネット (パソコン・スマホ・ケータイ)	https://telemail.jp	バーコードからアクセスした 場合は資料請求番号の入力は 不要。	
	自動音声応答電話	I P 電話 050-8601-0101 (24時間受付)		

※一般電話回線からの通話料金は日本全国どこからでも3分毎に約12円です。
 ※住所氏名等の登録時はゆっくり・はっきりとお話してください。登録された音声
 が不鮮明な場合は資料をお届けできないことがあります。

- (2) 請求を希望する資料請求番号（6桁）を入力してください。

資 料 名	資料請求番号	発送開始日	料 金
学 生 募 集 要 項 （ 推 薦 入 試 I 型 ）	5 8 6 6 8 2	8月下旬（予定）	140 円
学部案内・学生募集要項（推薦入試I型）	5 8 6 6 9 2	8月下旬（予定）	250 円
学生募集要項（一般入試・推薦入試II型）	5 8 6 6 5 2	11月上旬（予定）	180 円
学部案内・学生募集要項(一般入試・推薦入試II型)	5 4 6 7 5 2	11月上旬（予定）	250 円

- (3) ガイダンスに従ってお届け先を登録してください。テレメールのパスワードをお持ちの方は登録不要です。

* 資料は通常、発送日からおおむね3～4日でお届けできます。日曜や祝日をまたぐ場合はお届けが遅くなる場合があります。また、地域や郵便事情によってはお届けに1週間程度要する場合があります。なお、17時30分までの受付は当日発送、17時30分以降の受付は翌日発送となります。10日以上経っても届かない場合はテレメールカスタマーセンターまでお問い合わせください。なお、発送開始日以前の請求分は発送開始日に一斉に発送されます。

* 料金のお支払いは資料到着後の後払いです。お届けする資料に同封の料金支払い用紙をご確認の上、資料到着後2週間以内に表示料金をお支払いください。なお、支払い手数料が別途必要になります（コンビニ支払いは86円。（消費税率10%時は88円へ変更予定。）ゆうちょ銀行・郵便局のATM扱いは150円、窓口扱いは200円。ケータイ払いは50円。クレジットカード払いは50円）。また、複数資料の料金をまとめて支払うこともできます。

* 資料請求終了時および受付確認メール内で告知される10桁の「受付番号」は、資料到着まで保管しておいてください。

3 「モバっちょ」で請求する場合【インターネット】

「学生募集要項（推薦入試Ⅰ型）」、「学生募集要項（一般入試・推薦入試Ⅱ型）」、「学部案内・学生募集要項（一般入試・推薦入試Ⅱ型）」を請求できます。お急ぎの方は宅配便のご利用もできます。

携帯電話，スマートフォン，パソコンからモバっちょにアクセスしてください。

<https://djc-mb.jp/naruto-u3/>



携帯用請求バーコード

（対応する携帯電話で読み取れます。）



- * お支払い方法は，①携帯払い，スマホ払い，クレジットカード払い（支払手数料は別途50円），または②コンビニ後払い（支払手数料は別途126円）からお選びください。
- * 携帯電話・スマホの機種，携帯電話会社との契約状況によって，通話料金と一緒にお支払いできない場合がございます。その場合，コンビニ後払いを選択してください。

※◆1，2の請求方法についての問い合わせ先

テレメールカスタマーセンター
IP電話 050-8601-0102（9：30～18：00）

◆1，3の請求方法についての問い合わせ先

モバっちょカスタマーセンター
IP電話 050-3540-5005（平日 10：00～18：00）

4 窓口で受領する場合（各入学者選抜共通）

月曜日から金曜日〔祝日，全学一斉休業日（令和元年8月13日，8月14日，8月15日）及び令和元年12月29日から令和2年1月3日は除きます。〕の8時30分から17時15分までの間に教務部入試課において受領してください。（無料）

5 郵便で本学へ直接請求する場合（各入学者選抜共通）

封筒の表に「学部学生募集要項請求（推薦入試Ⅰ型）」又は「学部学生募集要項請求（一般入試・推薦入試Ⅱ型）」と朱書き，角形2号（33.2センチ×24.0センチ）の返信用封筒に，請求者の郵便番号，住所，氏名を明記して，400円分（予定）の切手をはり付けたものを同封し，請求してください。（消費税が増税された場合は，50グラムまでの郵便物の料金と速達の料金を合計した金額分の切手を貼ってください。）

請 求 先

〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地

鳴門教育大学教務部入試課 ☎(088)687-6133

別表1

令和2年度鳴門教育大学入学者選抜方法等（前期日程）
（一般入試，専門高校・総合学科卒業生入試，アドミッション・オフィス入試）

学部・学科名			選抜方法等	個 別 学 力 検 査 等								専門高校・総合学科 卒 業 生 入 試					アドミ ッシ ョン・ オフィ ス入 試	個 別 学 力 等 の 程 度 の 検 査 日	備 考 (欠員の 補充の 方法等)		
				個別 学力 検査 を課 する	実技検査等			2 段 階 選 抜													
					実 技 検 査 を 課 す る	面 接 を 行 う	小 論 文 を 課 す る	外国 語に おけ るリス ニング テスト を課す る	主として、内 容と大学入 試センター の成績を より選抜 し、そに に合格を 要する もの		第1段階の 選抜による 合格者数										
									定員に 対する 率	そ の 他											
学部・学科名				個別 学力 検査 を課 する	実 技 検 査 を 課 す る	面 接 を 行 う	小 論 文 を 課 す る	外国 語に おけ るリス ニング テスト を課す る	主として、内 容と大学入 試センター の成績を より選抜 し、そに に合格を 要する もの	第1段階の 選抜による 合格者数	定員に 対する 率	そ の 他	個別 学力 検査 を課 する	実 技 検 査 を 課 す る	面 接 を 行 う	小 論 文 を 課 す る	外国 語に おけ るリス ニング テスト を課す る	募集 人員			
学 校 教 育 教 育 員 養 成 学 校 課 程	学 校 教 育 専 修	幼 児 教 育 専 修	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	令和2年 2月25日(火) 2月26日(水)	欠員が生 じた場合は、 追加合格に より補充し ます。 なおかつ、 定員に満た ない場合は、 欠員補充第 2次募集を 行うことが あります。
		小学校教育専修学校教育実践コース	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	小 学 校 教 育 専 修	国 語 科 教 育 コース	×	×	○ (注1)	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
		英 語 科 教 育 コース	×	×	○ (注2)	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
		社 会 科 教 育 コース	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
		算 数 科 教 育 コース	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
		数 学 科 教 育 コース	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
		理 科 教 育 コース	×	×	○ (注1)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	中 学 校 教 育 専 修	音 楽 科 教 育 コース	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
		図画工作科 教育コース	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
		美 術 科 教 育 コース	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
		体 育 科 教 育 コース	×	○	○ (注3)	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
		保健体育科 教育コース	×	○	○ (注3)	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
	課 程	技 術 科 教 育 コース	×	×	○ (注1)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
家 庭 科 教 育 コース		×	×	○ (注1)	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
特 別 支 援 教 育 専 修		×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			

(注) 1 小学校教育専修国語科教育コース，中学校教育専修国語科教育コース，小学校教育専修理科教育コース，中学校教育専修理科教育コース，小学校教育専修技術科教育コース，中学校教育専修技術科教育コース，小学校教育専修家庭科教育コース及び中学校教育専修家庭科教育コースの面接は，基礎学力をみるための試問を含みます。
2 小学校教育専修英語科教育コース及び中学校教育専修英語科教育コースの面接は，基本的かつ平易な英語を用いて行います。
3 小学校教育専修体育科教育コース及び中学校教育専修保健体育科教育コースは，面接の参考としますので，出願時に「運動競技歴書」を提出してください。

別表 2

令和 2 年度鳴門教育大学入学者選抜方法等（後期日程）
（一般入試，専門高校・総合学科卒業生入試，アドミッション・オフィス入試）

学部・学科名			選抜方法等		個 別 学 力 検 査 等								専門高校・総合学科 卒 業 生 入 試					アドミ ッシ ョ ン・ オ フ ィ ス 入 試	個 別 学 力 検 査 等 日 程	備 考 (欠員の 補充の 方法等)		
					実 技 検 査 等				2 段 階 選 抜													
					個 別 学 力 検 査 を 課 す る	実 技 検 査 を 課 す る	面 接 を 行 う	小 論 文 を 課 す る	外国語 におけ るリス ニング テスト を課す る	主として、内 容と大学入 学センター 試験の成績 により第1 段階の選抜 を行い、そ の合格者に て更に必要 な検査を行 う	第1段階の 選抜による 合格者数		そ の 他	個 別 学 力 検 査 を 課 す る	実 技 検 査 等						募 集 人 員	
											実 技 検 査 を 課 す る	面 接 を 行 う			小 論 文 を 課 す る	外国語 におけ るリス ニング テスト を課す る						
学 校 教 育 学 部	学 校 教 育 専 修 中 学 校 教 育 専 修	幼 児 教 育 専 修	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	令和 2 年 3 月 12 日(木)	欠員が生 じた場合は、 追加合格に より補充し ます。 なおかつ、 定員に満た ない場合は、 欠員補充第 2 次募集を 行うことが あります。			
		小学校教育専修学校教育実践コース	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×					
		小 学 校 教 育 専 修	国 語 科 教 育 コース	×	×	○ (注1)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			×		
			英 語 科 教 育 コース	×	×	○ (注2)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			×		
		社 会 科 教 育 コース	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			×		
		中 学 校 教 育 専 修	算 数 科 教 育 コース	×	×	○ (注1)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			×	×	
			理 科 教 育 コース	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			×	×	

(注) 1 小学校教育専修国語科教育コース，中学校教育専修国語科教育コース，小学校教育専修算数科教育コース及び中学校教育専修数学科教育コースの面接は，基礎学力をみるための試問を含みます。
2 小学校教育専修英語科教育コース及び中学校教育専修英語科教育コースの面接は，基本的かつ平易な英語を用いて行います。

別表 3

令和 2 年度鳴門教育大学入学者選抜方法等（特別入試）

学部・学科名			選抜方法等	推 薦 入 試								推薦入試募集人員	帰国子女、社会人等のための特別入試			その他の入試	備考
				入学定員の一部について、出身学校長の推薦に基づき、学力検査を免除し調査書を主な資料として判定する													
				個別学力検査を免除し、大学入試センター試験を課する	個別学力検査及び大学入試センター試験を免除する	実 技 検 査 等											
						実技検査を課する	面接を行う	小論文を課する	外国語におけるリスニングテストを課する	その他							
学 校 教 育 教 育 員 養 成 学 部	学 校 教 育 専 修	幼 児 教 育 専 修	○	×	×	○	×	×	×	2人	×	×	×	×			
		小学校教育専修学校教育実践コース									×	×	×	×			
	小 学 校 教 育 専 修	国 語 科 教 育 コース									×	×	×	×			
		英 語 科 教 育 コース									×	×	×	×			
		社 会 科 教 育 コース	○	×	×	○	○	×	×	2人	×	×	×	×			
		算 数 科 教 育 コース 数 学 科 教 育 コース									×	×	×	×			
	中 学 校 教 育 専 修	理 科 教 育 コース									×	×	×	×			
		音 楽 科 教 育 コース	○	×	○	○	×	×	×	3人	×	×	×	×			
		図画工作科 美術科	×	○	○	○	×	×	×	2人	×	×	×	×	(注1) (注3)		
		体育科 保健体育科	○	×	×	○	○	×	×	2人	×	×	×	×	(注2)		
	部 程	技 術 科 教 育 コース	×	○	○	○	×	×	×	2人	×	×	×	×	(注3)		
		家 庭 科 教 育 コース	○	×	×	○	○	×	×	2人	×	×	×	×	(注4)		
		特 別 支 援 教 育 専 修	○	×	×	○	×	×	×	2人	×	×	×	×			

- (注) 1 小学校教育専修図画工作科教育コース及び中学校教育専修美術科教育コースは、面接時に高等学校在学中に制作した美術や工芸等の作品で、**携行可能**な主要作品 3 点を持参してください。
なお、本人の作品であることについて、出身学校長の証明書（様式任意）を添付してください。
- 2 小学校教育専修体育科教育コース及び中学校教育専修保健体育科教育コースは、面接の参考としますので、出願時に「運動競技歴書」を提出してください。
- 3 小学校教育専修図画工作科教育コース、中学校教育専修美術科教育コース、小学校教育専修技術科教育コース及び中学校教育専修技術科教育コースは、出願時に 3 ページの出願要件(3)に関連して、自分をアピールできる客観的資料（コンクール、コンテスト、展覧会、課外活動、競技会等における賞状、プログラム、新聞記事、資格取得免許状等）がある場合、写しを提出してください。
なお、提出された資料は返却しません。
- 4 小学校教育専修家庭科教育コース及び中学校教育専修家庭科教育コースの面接は、基礎学力をみるための試問を含みます。

別表4（その1）

令和2年度鳴門教育大学入学選抜の

学部・学科等名及び入学定員等 〔平成31年度〕 〔志願倍率〕			学力検査 等の区分 ・ 日程	大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験 の 利 用 教 科 ・ 科 目 名		個 別 学 力 検 査 等				
				教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等	2段階 選 抜		
学校教育 学 部 5.2 100人 前 期66 後 期17 その他17	学 校	幼児教育専修 5 人 前 期 2 後 期 1 その他 2	前期 2月25日、 26日	国 数	国 数Ⅰ・数Ⅱ及び 数Ⅱ、数Ⅱ・数Ⅲ、簿、情報から1 (注1)	その他	小論文 面接			
			後期 3月12日	地歴	世Ⅰ、世Ⅱ、日Ⅰ、日Ⅱ、 地理Ⅰ、地理Ⅱ	その他	面接			
			小学校教育専修 学校教育実践コース 7 人 前 期 5 後 期 2	前期 2月25日、 26日	公民	現社、倫、政経、 倫・政経	その他	小論文 面接		
				後期 3月12日	理	(物基、化基、生基、地基から2※)、 物、化、生、地学から1又は2 (注5) ※基礎を付した科目(物基、化基、生基、地基)に ついては、2科目の受験で1科目とみなします。	その他	面接		
		教 育 教 員 成 課 程	小 学 校 教 育 専 修	国 語 科 教育コース 12人 前 期 8 後 期 4	前期 2月25日、 26日	外 英(リスニングを含む。)、独、仏、中、 韓から1 〔5教科7科目〕又は〔6教科7科目〕	その他	小論文 面接		
					後期 3月12日		その他	面接		
				英 語 科 教育コース 8 人 前 期 6 後 期 2	前期 2月25日、 26日		その他	小論文 面接		
					後期 3月12日		その他	面接		
			中 学 校 教 育 専 修	社 会 科 教育コース 10人 前 期 6 後 期 2 その他 2	前期 2月25日、 26日	国 地歴 公民 数	国 世Ⅰ、世Ⅱ、日Ⅰ、日Ⅱ、地理Ⅰ、地理Ⅱから1 現社、倫、政経、倫・政経から1 数Ⅰ・数Ⅱ及び 数Ⅱ、数Ⅱ・数Ⅲ、簿、情報から1(注1) (物基、化基、生基、地基から2※)、 物、化、生、地学から1(注4)(注5) ※基礎を付した科目(物基、化基、生基、地基)に ついては、2科目の受験で1科目とみなします。 英(リスニングを含む。)、独、仏、中、 韓から1〔6教科7科目〕	その他	小論文 面接	
					後期 3月12日	理 外	その他	面接		
				算 数 科 教育コース 数 学 科 教育コース 11人 前 期 8 後 期 3	前期 2月25日、 26日	国 地歴	国 世Ⅰ、世Ⅱ、日Ⅰ、日Ⅱ、 地理Ⅰ、地理Ⅱ	数	数Ⅰ、数Ⅱ	
					後期 3月12日	公民 数	現社、倫、政経、倫・政経	その他	面接	
	理 科 教育コース 10人 前 期 7 後 期 3	前期 2月25日、 26日	理		(物基、化基、生基、地基から2※)、 物、化、生、地学から2(注5) ※基礎を付した科目(物基、化基、生基、地基)に ついては、2科目の受験で1科目とみなします。	その他	面接			
		後期 3月12日	外		英(リスニングを含む。)、独、仏、中、 韓から1 〔5教科7科目〕	その他	面接			

(注) 【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

- 「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限ります。
- 「地理歴史」においては、同一名称のA・B出題科目、「公民」においては、同一名称を含む出題科目同士の選択はできません。
- 「地理歴史」、「公民」及び「理科」において、合計4科目受験した場合について
ア 理科①から2科目及び理科②から1科目を選択した場合は、「地理歴史」、「公民」の「第1解答科目」及び残りの3科目(理科①は2科目受験で1科目とみなします。)のうち高得点の2科目を利用します。
イ 理科②から2科目を選択した場合は、「第1解答科目の2科目」及び「第2解答科目のうち高得点の科目」を利用します。
- 「地理歴史」、「公民」及び「理科」において、受験を要する科目数を超えて受験した場合は、「第1解答科目」を利用します。なお、理科①から2科目及び理科②から1科目を選択した場合には、「高得点の科目」を利用します。
- 「物理基礎」と「物理」などのように、同一名称を付した科目の選択は認めません。

実施教科・科目等について（前期日程・後期日程）

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等										特別の 選抜方法等
試験の区分		国語	地歴・ 公民	数 学	理 科	外国語	小論文	面接	実 技	
大学入試 センター試験	地歴・公民2科目、理科1科目	200	200	200	100	200				900
	地歴・公民1科目、理科2科目	200	100	200	200	200				900
個別学力検査							200	200		400
計										1300
大学入試 センター試験	地歴・公民2科目、理科1科目	200	200	200	100	200				900
	地歴・公民1科目、理科2科目	200	100	200	200	200				900
個別学力検査								300		300
計										1200
大学入試 センター試験	地歴・公民2科目、理科1科目	200	200	200	100	200				900
	地歴・公民1科目、理科2科目	200	100	200	200	200				900
個別学力検査							100	100		200
計										1100
大学入試 センター試験	地歴・公民2科目、理科1科目	200	200	200	100	200				900
	地歴・公民1科目、理科2科目	200	100	200	200	200				900
個別学力検査								100		100
計										1000
大学入試 センター試験	地歴・公民2科目、理科1科目	400	200	200	100	200				1100
	地歴・公民1科目、理科2科目	400	100	200	200	200				1100
個別学力検査							150	150		300
計										1400
大学入試 センター試験	地歴・公民2科目、理科1科目	300	200	200	100	200				1000
	地歴・公民1科目、理科2科目	300	100	200	200	200				1000
個別学力検査								300		300
計										1300
大学入試 センター試験	地歴・公民2科目、理科1科目	200	200	200	100	400				1100
	地歴・公民1科目、理科2科目	200	100	200	200	400				1100
個別学力検査							150	150		300
計										1400
大学入試 センター試験	地歴・公民2科目、理科1科目	200	200	200	100	300				1000
	地歴・公民1科目、理科2科目	200	100	200	200	300				1000
個別学力検査								100		100
計										1100
大学入試センター試験		250	300	200	100	250				1100
個別学力検査							200	100		300
計										1400
大学入試センター試験		200	300	100	100	200				900
個別学力検査								200		200
計										1100
大学入試センター試験		200	100	200	200	200				900
個別学力検査				400						400
計										1300
大学入試センター試験		200	100	200	200	200				900
個別学力検査								200		200
計										1100
大学入試センター試験		200	100	300	250	250				1100
個別学力検査								300		300
計										1400
大学入試センター試験		150	100	300	250	200				1000
個別学力検査								100		100
計										1100

【個別学力検査等】欄

- ・小論文（前期日程）は、幼児教育専修、小学校教育専修、中学校教育専修及び特別支援教育専修とも同一時間内に同一の問題により解答することとします。

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

- ・外国語の「英語」の配点は、筆記試験（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計得点を200点満点に換算して利用します。
- ・大学入試センター試験の各教科及び個別学力検査等の小論文（前期日程）において傾斜配点の結果、1点未満の端数が生じた場合は、四捨五入を行います。

別表4（その2）

令和2年度鳴門教育大学入学選抜の

学 部 及 び 入 学	学 科 等 名 等	学 力 検 査 等 の 区 分 ・ 日 程	大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験 の 利 用 教 科 ・ 科 目 名		個 別 学 力 検 査 等		
			教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等	2段階 選 抜
学校教育 学 部	学 校 教 育 専 修 中 学 校 教 育 専 修 教 育 専 修 教 員 養 成 課 程	音 楽 科 教育コース 6 人 前 期 3 その他 3	前期 2月25日、 26日	国 数 数Ⅰ・数Ⅱ及び 数Ⅱ・数Ⅲ、簿、情報から1 (注1)	その他	小論文 実技検査	
		図画工作科 教育コース 美 術 科 教育コース 6 人 前 期 4 その他 2	前期 2月25日、 26日	地歴 世Ⅰ、世Ⅱ、日Ⅰ、日Ⅱ、 地理Ⅰ、地理Ⅱ 公民 現社、倫、政経、 倫・政経 理 (物基、化基、生基、地基から2※)、 物、化、生、地学から1又は2 (注4) ※基礎を付した科目（物基、化基、生基、地基）に ついては、2科目の受験で1科目とみなします。	から1 又は2 (注2) から3 (注3)	その他 実技検査 面接	
		体 育 科 教育コース 保健体育科 教育コース 8 人 前 期 6 その他 2	前期 2月25日、 26日	外 英（リスニングを含む。）、独、仏、中、 韓から1 [5教科7科目] 又は [6教科7科目]	その他	小論文 実技検査 面接	
		技 術 科 教育コース 6 人 前 期 4 その他 2	前期 2月25日、 26日		その他	面接	
		家 庭 科 教育コース 6 人 前 期 4 その他 2	前期 2月25日、 26日		その他	小論文 面接	
		特別支援教育専修 5 人 前 期 3 その他 2	前期 2月25日、 26日		その他	小論文	

(注) 【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

- 「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。
- 「地理歴史」においては、同一名称のA・B出題科目、「公民」においては、同一名称を含む出題科目同士の選択はできません。
- 「地理歴史」、「公民」及び「理科」において、合計4科目受験した場合について
ア 理科①から2科目及び理科②から1科目を選択した場合は、「地理歴史」、「公民」の「第1解答科目」及び残りの3科目（理科①は2科目受験で1科目とみなします。）のうち高得点の2科目を利用します。
イ 理科②から2科目を選択した場合は、「第1解答科目の2科目」及び「第2解答科目のうち高得点の科目」を利用します。
- 「物理基礎」と「物理」などのように、同一名称を付した科目の選択は認めません。

実施教科・科目等について（前期日程・後期日程）

大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験 ・ 個 別 学 力 検 査 等 の 配 点 等											特 別 の 選 抜 方 法 等
試 験 の 区 分		国 語	地 歴 ・ 公 民	数 学	理 科	外 国 語	小 論 文	面 接	実 技	配 点 合 計	
大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験	地歴・公民2科目、理科1科目	200	200	200	100	200				900	『推薦』 『追加合格』 『欠員補充』
	地歴・公民1科目、理科2科目	200	100	200	200	200				900	
個 別 学 力 検 査							100		400	500	
計										1400	
大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験	地歴・公民2科目、理科1科目	200	200	200	100	200				900	『推薦』 『追加合格』 『欠員補充』
	地歴・公民1科目、理科2科目	200	100	200	200	200				900	
個 別 学 力 検 査								200	300	500	
計										1400	
大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験	地歴・公民2科目、理科1科目	200	200	200	100	200				900	『推薦』 『追加合格』 『欠員補充』
	地歴・公民1科目、理科2科目	200	100	200	200	200				900	
個 別 学 力 検 査							100	100	300	500	
計										1400	
大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験	地歴・公民2科目、理科1科目	300	200	400	100	200				1200	『推薦』 『追加合格』 『欠員補充』
	地歴・公民1科目、理科2科目	300	100	400	200	200				1200	
個 別 学 力 検 査								200		200	
計										1400	
大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験	地歴・公民2科目、理科1科目	250	200	250	100	250				1050	『推薦』 『追加合格』 『欠員補充』
	地歴・公民1科目、理科2科目	250	100	250	200	250				1050	
個 別 学 力 検 査							200	150		350	
計										1400	
大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験	地歴・公民2科目、理科1科目	200	200	200	100	200				900	『推薦』 『追加合格』 『欠員補充』
	地歴・公民1科目、理科2科目	200	100	200	200	200				900	
個 別 学 力 検 査							200			200	
計										1100	

【個別学力検査等】欄

- ・小論文（前期日程）は、幼児教育専修、小学校教育専修、中学校教育専修及び特別支援教育専修とも同一時間内に同一の問題により解答することとします。
- ・小学校教育専修体育科教育コース及び中学校教育専修保健体育科教育コースは、面接の参考としますので、出願時に「運動競技歴書」を提出してください。

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

- ・外国語の「英語」の配点は、筆記試験（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計得点を200点満点に換算して利用します。
- ・大学入試センター試験の各教科及び個別学力検査等の小論文（前期日程）において傾斜配点の結果、1点未満の端数が生じた場合は、四捨五入を行います。

令和2年度鳴門教育大学入学者選抜の実施教科・科目等について（推薦入試）

(注) 1 「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。

2 「地理歴史」においては、同一名称の A・B 出題科目、「公民」においては、同一名称を含む出題科目同士の選択はできません。

3 「地理歴史」、「公民」及び「理科」において、合計 4 科目受験した場合について

ア 理科①から 2 科目及び理科②から 1 科目を選択した場合は、「地理歴史」、「公民」の「第 1 解答科目」及び残りの 3 科目（理科①は 2 科目受験で 1 科目とみなす。）のうち高得点の 2 科目を利用します。

イ 理科②から 2 科目を選択した場合は、「第 1 解答科目の 2 科目」及び「第 2 解答科目のうち高得点の科目」を利用します。

4 「地理歴史」、「公民」及び「理科」において、受験を要する科目数を超えて受験した場合は、「第 1 解答科目」を利用します。なお、理科①から 2 科目及び理科②から 1 科目を選択した場合には、「高得点の科目」を利用します。

5 「数学」において、2 科目受験した場合は、「高得点の科目」を利用します。

6 「物理基礎」と「物理」などのように、同一名称を付した科目の選択は認めません。

7 外国語の「英語」の配点は、筆記試験（200 点満点）とリスニング（50 点満点）の合計得点を 200 点満点に換算して利用します。

8 小学校教育専修图画工科教育コース及び中学校教育専修美術科教育コースは、面接時に高等学校在学中に制作した美術や工芸等の作品で、**携行可能な主要作品 3 点**を持参してください。

なお、本人の作品であることについて、出身学校長の証明書（様式任意）を添付してください。

9 小学校教育専修图画工科教育コース、中学校教育専修美術科教育コース、小学校教育専修技術科教育コース及び中学校教育専修技術科教育コースは、出願時に 3 ページの出願要件(3)に関連して、自分をアピールできる客観的資料（コンクール、コンテスト、展覧会、課外活動、競技会等における賞状、プログラム、新聞記事、資格取得免許状等）がある場合、写しを提出してください。

なお、提出出来ない資料は返却しません。

別表 6

小論文，面接，実技検査の内容（前期日程）

専 修 又 は コ ー ス		検査科目等	検 査 内 容
幼 児 教 育 専 修 小 学 校 教 育 専 修 { 算数科教育コース、理科教育コース、図画工作科教育コース及び技術科教育コースを除く。 } 中 学 校 教 育 専 修 { 数学科教育コース、理科教育コース、美術科教育コース及び技術科教育コースを除く。 } 特 別 支 援 教 育 専 修		小 論 文 (共 通)	教員になるためにふさわしい資質と能力をみます。
幼 児 教 育 専 修 小 学 校 教 育 専 修 (算数科教育コース及び音楽科教育コースを除く。) 中 学 校 教 育 専 修 (数学科教育コース及び音楽科教育コースを除く。)		面 接	教員になるためにふさわしい資質と能力をみます。
小 学 校 教 育 専 修 中 学 校 教 育 専 修	音 楽 科 教 育 コ ー ス	実技検査	以下の課題により、音楽的能力及び表現力をみます。 1 演奏実技 下記の(1), (2), (3), (4)の中から1つを選択し、演奏してください。 (1) 声楽 Nel cor più non mi sento G. Paisiello 作曲 Ich liebe dich L. v. Beethoven 作曲 浜辺の歌(1, 2 番)..... 成田 為三 作曲 上記の3曲の中から1曲を選び、原語で暗譜の上、演奏してください。また、出願時に伴奏譜を必ず送付してください。 (2) ピアノ 任意の独奏曲(ただし、ソナタ等の場合は緩徐楽章を除く。)暗譜で演奏し、反復は省略してください。 (3) 管楽器 任意の独奏曲(伴奏なしで演奏してください。)暗譜で演奏し、反復は省略してください。 (4) 弦楽器 任意の独奏曲(伴奏なしで演奏してください。)暗譜で演奏し、反復は省略してください。 ※演奏実技の受験曲目については、本学所定の受験曲目調査票に必要事項を記入の上、出願時に提出してください。また、 <u>ピアノ以外の楽器は受験者が持参してください。</u> 2 楽典(和声学、楽式論は含みません。) 3 旋律聴音 下記の譜例程度の旋律を書き取ってください。  4 コールユーブンゲン コールユーブンゲン(全訳版第1巻) No.1 ~ No.49の中から当日1曲を指定します。
	図 画 工 作 科 教 育 コ ー ス 美 術 科 教 育 コ ー ス	実技検査	鉛筆デッサンによって、美術の基礎的な表現力をみます。
	体 育 科 教 育 コ ー ス 保 健 体 育 科 教 育 コ ー ス	実技検査	以下の課題における基本的な運動技能をみます。 陸上競技、器械運動、球技

別表 7

面接の内容（後期日程）

専 修 又 は コ ー ス	検査科目等	検 査 内 容
幼 児 教 育 専 修 小 学 校 教 育 専 修 中 学 校 教 育 専 修	面 接	教員になるためにふさわしい資質と能力をみます。

小論文，面接，実技検査の内容（推薦入試）

専 修 又 は コ ー ス		検査科目等	検 査 内 容
小 学 校 教 育 専 修 〔音楽科教育コース，図画工作科教育 コース及び技術科教育コースを除く。〕 中 学 校 教 育 専 修 〔音楽科教育コース，美術科教育 コース及び技術科教育コースを除く。〕		小 論 文	教員になるためにふさわしい資質と能力をみます。
幼 児 教 育 専 修 小 学 校 教 育 専 修 中 学 校 教 育 専 修 特 別 支 援 教 育 専 修		面 接	教員になるためにふさわしい資質と能力をみます。
小 学 校 教 育 専 修 中 学 校 教 育 専 修	音 楽 科 教 育 コ ー ス	実技検査	以下の課題により，音楽的能力及び表現力をみます。 1 演奏実技 下記の(1)，(2)，(3)，(4)の中から1つを選択し，演奏してください。 (1) 声楽 Nel cor più non mi sento G. Paisiello 作曲 Ich liebe dich L. v. Beethoven 作曲 浜辺の歌(1，2番) 成田 為三 作曲 上記の3曲の中から1曲を選び，原語で暗譜の上，演奏してください。また，出願時に伴奏譜を必ず送付してください。 (2) ピアノ 任意の独奏曲（ただし，ソナタ等の場合は緩徐楽章を除く。） 暗譜で演奏し，反復は省略してください。 (3) 管楽器 任意の独奏曲（伴奏なしで演奏してください。） 暗譜で演奏し，反復は省略してください。 (4) 弦楽器 任意の独奏曲（伴奏なしで演奏してください。） 暗譜で演奏し，反復は省略してください。 ※演奏実技の受験曲目については，本学所定の受験曲目調査票に必要事項を記入の上，出願時に提出してください。また，<u>ピアノ以外の楽器は受験者が持参してください。</u> 2 楽典（和声学，楽式論は含みません。） 3 旋律聴音 下記の譜例程度の旋律を書き取ってください。  4 コールユーブンゲン コールユーブンゲン（全訳版第1巻）No.1～No.49の中から当日1曲を指定します。
	図 画 工 作 科 教 育 コ ー ス 美 術 科 教 育 コ ー ス	実技検査	鉛筆デッサンによって，美術の基礎的な表現力をみます。
	技 術 科 教 育 コ ー ス	実技検査 (発表・試問)	実技検査は1人12分間程度で，出願時に提出した「自己推薦書」の【3 出願要件に関する取り組みの事例（高等学校在学中におけるものづくりや情報に関する成果等）を一つ挙げて，背景，目的，内容，方法等を具体的に記述してください。】-の内容に関する口頭発表（7分間）と口頭発表に対する口頭試問（5分間）を行い，ものづくりや情報についての技術力をみます。 口頭発表の際，実物投影機能付きプロジェクタ（A4版までの普通紙のみに対応）を利用できますので，説明に利用する場合は，事前に資料や製作物の写真等を作成し持参してください。また，黒板も利用できます。

鳴門教育大学入試情報サービス

令和2年度入学者選抜試験についての入試情報を次のとおり提供しますので、ご利用ください。

■ウェブページ <https://www.naruto-u.ac.jp/>

提 供 期 間	主 に 提 供 す る 情 報 内 容
11月上旬～11月中旬	推薦入試Ⅰ型出願状況
11月下旬～12月上旬	推薦入試Ⅰ型合格状況，入学手続期間について
12月中旬～12月下旬	推薦入試Ⅱ型出願状況
1月下旬～2月上旬	前期日程・後期日程の出願状況
2月中旬	推薦入試Ⅱ型合格状況，入学手続期間について
3月上旬～3月中旬	前期日程合格状況，入学手続期間について
3月下旬	後期日程合格状況，入学手続期間について
3月下旬	追加合格
3月下旬	欠員補充第2次募集の実施の有無

- 1 このほか随時情報を提供します。
- 2 提供期間及び提供する情報の内容等は，都合で変更することがあります。

■スマホ・携帯電話サイト <https://daigakujc.jp/naruto-u/>

出願状況などの各種情報をスマートフォン・携帯電話で閲覧できます。

ただし，合格状況は掲載していません。



鳴門教育大学に関する各種問い合わせ先

- 入学試験について……………☎ (088) 687-6133
- 授業・カリキュラム等について……………☎ (088) 687-6093
- 免許・資格について……………☎ (088) 687-6095
- 教育実習について……………☎ (088) 687-6598
- 学生生活・課外活動・奨学金・授業料免除等について……………☎ (088) 687-6117
- 学生宿舎について……………☎ (088) 687-6120
- 教員採用・就職支援等について……………☎ (088) 687-6112
- 授業料等の納付について……………☎ (088) 687-6060

〈問い合わせ時間等〉

月曜日～金曜日 8時30分～17時15分

〔祝日, 全学一斉休業日（令和元年8月13日, 8月14日, 8月15日）及び
令和元年12月29日から令和2年1月3日は除きます。〕

国立大学法人

鳴 門 教 育 大 学

〒772 - 8502

徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地

<https://www.naruto-u.ac.jp/>